



JPI催しのご案内

2026
10

公益社団法人日本包装技術協会

— 2026年度の本催しについて —

2026年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

- 日 時**
- ①令和8年10月 2 日(金) 13:30～15:00
 - ②令和8年10月 6 日(火) 14:00～15:30
 - ③令和8年10月22日(木) 14:00～15:30

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

① 令和8年10月2日(金) 13:30～15:00 JPI関西支部主催

【テーマ】未来の工場と人型ロボット開発最前線

近年、フィジカルAIの発展により、工場では人型ロボットをはじめ、AIを活用したロボットの開発・実証・導入が進み始めている。本講演では、フィジカルAIの基本的なしくみ、海外で加速する技術開発と日本との違いを解説する。さらに、実用化に必要な開発・導入体制、既存設備や周辺機器を連携させる共通ソフトウェア基盤ROSの役割、ロボット市場の成長性を紹介する。食品工場向け人型ロボット「Foodly」など、アールティの開発・導入事例を通じて、工場ではどこから自動化を始めるべきか、導入企業と開発企業が次世代に向けて何を準備すべきかを展望する。

【講 師】株式会社 アールティ 代表取締役

中 川 友紀子 氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申し込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
- ・お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 令和8年10月6日(火) 14:00~15:30

JPI本部主催

【テーマ】食品包装における再生プラスチックの安全性評価 ―物理的再生PETを中心に―

限りある資源を有効に利用し、循環型社会の実現を目指す観点から、食品用器具・容器包装分野においても再生プラスチックの利用拡大が求められている。一方で、リサイクル工程を経た材料を食品接触用途に使用するためには、化学物質による汚染リスクを適切に評価し、食品衛生上の安全性を確保することが不可欠である。近年、国内外において食品包装への再生材料利用に対する関心は高まっており、安全性評価の重要性はますます増している。本講演では、食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度およびリサイクル材に関する指針について概説するとともに、物理的再生PETを対象として実施した代理汚染試験を紹介する。さらに、法改正に伴う試験法の改正内容にも触れながら、再生プラスチックの安全性評価の考え方と最近の動向について解説する。

【講師】(地独)大阪健康安全基盤研究所 企画部 主幹研究員

尾崎麻子氏

③ 令和8年10月22日(木) 14:00~15:30

JPI東北支部主催

【テーマ】レアアース：その応用とサプライチェーン

レアアースは、現代社会を支える重要な戦略資源であり、電気自動車、風力発電、半導体、情報通信機器などの先端技術に不可欠な材料である。その需要は脱炭素社会への移行とともに高まる一方、供給構造の偏在や地政学的リスクを背景に、安定供給の確保が世界共通の課題となっている。本講演では、レアアースとはどのような元素で、他の元素とどのような特徴の違いがあるのかについて説明する。また、希土類元素の大きな特長である4f電子の性質に着目し、永久磁石や発光材料などへの応用について紹介するとともに、希土類元素の化学的性質やイオン半径を利用した水素吸蔵合金、研磨剤、固体電解質、排ガス浄化触媒、紫外線カット材、超伝導材料などについて概説する。一方、レアアース資源を巡っては、1990年代以降、中国が採掘から分離・精製までを含む供給体制を構築し、世界市場で大きなシェアを占めるようになった。本講演では、レアアースの鉱石、資源分布および探査について概説するとともに、経済安全保障の観点から、近年進められているレアアースサプライチェーンの多様化について述べる。最後に、レアアースのリサイクル技術とその課題について紹介し、レアアースの安定供給に向けた今後の取り組みについて考える。

【講師】日本希土類学会 会長／鳥取大学 工学部 副学部長

増井敏行氏

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2026

TOKYO PACK 2026
OCT.14~16, 2026 TOKYO BIG SIGHT

包みの技術で 世界に優しさを

Innovative Packaging Technology
~ The link between our future planet and generations ~

包装の最新情報が一堂に集まる国際包装展 **東京ビッグサイト**
東1-3, 7, 8ホール
2026年10/14(水)~16(金)
開催時間 10:00~17:00
主催 公益社団法人日本包装技術協会
JAPAN PACKAGING INSTITUTE
<https://www.tokyo-pack.jp>



本展ホームページ
2次元コード